

SDGs 宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

にこママクラブ株式会社

代表取締役 玉木 真澄

西暦2023年10月

当社の重点目標

誰一人取り残さない保育の実践

当社は、尼崎市内で企業主導型保育園の運営を行っております。当社の保育方針として、従来の「インクルーシブ保育」から保護者も含めた新しい独自のあり方「インクルーシブプラス」という考え方を掲げ、子どもの性別、国籍、障がいの有無などの違いを受け入れ、多様な共生社会の中で自然と相手を思いやり、尊重する気持ちとお互いを認め合いながら共に育っていく保育を実践して参ります。



いきいきとやりがいを持って働ける職場環境の整備

性別に関わらず多様な人材が能力と個性を生かし、すべての職員がいきいきとやりがいをもって働くことができるように、経験の少ない若い保育士でも自分で新しい行事等の企画を作ったり、意見を言いやすい風通しの良い職場環境づくりを実現して参ります。



地域と連携し全国へ拡がる子育て家庭の支援

ひよご子育てコミュニティー(行政・産学協働)等を通じて、県や市からの子育て情報の速やかな提供を行った、ラジオ番組等の発信により、地域を始め全国からの子育て相談や育児家庭支援を行い、保護者や家族の孤立や不安を防ぎ笑顔の子育てが出来る様全力でサポートする保育園の新しいカタチを実践していきます。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。
(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)